

コタヌキモ

学名 *Utricularia intermedia* Hayne

目名

目名学名

科名 タヌキモ科

科名学名 Lentibulariaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

本県が分布の南限地。生育環境が乾燥化し、生育状態が悪化した所が生じて生育地が狭くなり、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	九重火山群
分布域	北海道,本州,九州(大分)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),千島,北半球の温帯
生育環境	低山地の湿原水湿地。
現 状	生育する湿原は極めて希。近年,湿原が乾燥化し,ごく一部の水湿地に生育している。
備 考	北方寒冷地要素の植物。隔離分布し,当該生育地が分布南限域となっている。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう,瀬戸内海]